

ディーラーマニュアル

| | | |
|------------------------|----------|--------|
| ロード | MTB | トレッキング |
| シティツーリング/ コンフォートバイク | アーバンスポーツ | E-BIKE |

フロントライト

NEXUS

- LP-C2200
- LP-C2201
- LP-C2207
- LP-C2250

目次

| | |
|----------------------------|----|
| 重要なお知らせ | 3 |
| 安全のために | 4 |
| 使用工具一覧 | 7 |
| 取付け | 9 |
| ライト | 9 |
| フロントライトの取付け | 10 |
| ハブダイナモへの接続 | 15 |
| コードとコネクターの接続方法 | 16 |
| コードの固定方法 (ハンドルバータイプ) | 18 |

重要なお知らせ

- ディーラーマニュアルは自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方を対象としています。専門知識のないユーザーがディーラーマニュアルを参照して、部品を取付けしないでください。記載されている内容に不明な点がある場合は絶対にご自身で作業しないでください。購入された販売店、または代理店へご相談ください。
- 各製品に付属している取扱説明書も併せてよくお読みください。
- ディーラーマニュアルに書かれていない製品の分解、改造はおこなわないでください。
- 全ての取扱説明書・ディーラーマニュアルはウェブサイト (<http://si.shimano.com>) でご覧いただけます。
- 地域のルールや法律に従って製品をご使用ください。

安全のため、必ずこのディーラーマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

警告


「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために

警告

- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書などに示している指示を守ってください。
その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトやナットなどが緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
また、調整が正しくない場合、不具合が発生し、突然に転倒して重傷を負う場合があります。
-  部品の交換など、メンテナンス作業中は、安全メガネまたはゴーグルを着用し、眼を保護してください。
- ディーラーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

- ハブダイナモは、発電量が高くなります。走行中、あるいは車輪を回転させた状態で、絶対にハブダイナモの接続端子に触らないでください。感電するおそれがあります。

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- 夜間走行時にはフロントライトの点灯の確認をしてください。

使用上の注意

以下に記載する事項は必ずお客様にも指導してください

- ライトに対応したハブダイナモを接続し、使用してください。
- ハブダイナモの接続端子が、確実に結線されていることを確認したうえでご使用ください。
- 速度が約4～10 km/hでは、点灯にちらつきが発生する可能性があります。
- フロントライトは走行中常時点灯します。
- LEDを使用したフロントライトは、電球の交換ができませんので本体の取替えが必要です。
- 本製品は6 V、0.9 W表記のハブダイナモのみ対応しています。0.9 Wのシマノ製ハブダイナモをお使いください。
- フロントライトは対向者にまぶしくならないように配慮してください。

自転車への組付け、整備に関する事項

- ハブダイナモの取扱説明書もあわせてお読みください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

手順の説明を主体としていますので、製品イメージが異なる場合があります。

トルク値換算表



N・mをkgf・cmに換算する際は、以下の表を参照してください。

| N・m | kgf・cm | N・m | kgf・cm | N・m | kgf・cm | N・m | kgf・cm |
|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|
| 0.1 | 1 | 20 | 200 | 50 | 500 | 80 | 800 |
| 0.2 | 2 | 21 | 210 | 51 | 510 | 81 | 810 |
| 0.3 | 3 | 22 | 220 | 52 | 520 | 82 | 820 |
| 0.4 | 4 | 23 | 230 | 53 | 530 | 83 | 830 |
| 0.5 | 5 | 24 | 240 | 54 | 540 | 84 | 840 |
| 0.6 | 6 | 25 | 250 | 55 | 550 | 85 | 850 |
| 0.7 | 7 | 26 | 260 | 56 | 560 | 86 | 860 |
| 0.8 | 8 | 27 | 270 | 57 | 570 | 87 | 870 |
| 0.9 | 9 | 28 | 280 | 58 | 580 | 88 | 880 |
| 1 | 10 | 29 | 290 | 59 | 590 | 89 | 890 |
| 2 | 20 | 30 | 300 | 60 | 600 | 90 | 900 |
| 3 | 30 | 31 | 310 | 61 | 610 | 91 | 910 |
| 4 | 40 | 32 | 320 | 62 | 620 | 92 | 920 |
| 5 | 50 | 33 | 330 | 63 | 630 | 93 | 930 |
| 6 | 60 | 34 | 340 | 64 | 640 | 94 | 940 |
| 7 | 70 | 35 | 350 | 65 | 650 | 95 | 950 |
| 8 | 80 | 36 | 360 | 66 | 660 | 96 | 960 |
| 9 | 90 | 37 | 370 | 67 | 670 | 97 | 970 |
| 10 | 100 | 38 | 380 | 68 | 680 | 98 | 980 |
| 11 | 110 | 39 | 390 | 69 | 690 | 99 | 990 |
| 12 | 120 | 40 | 400 | 70 | 700 | 100 | 1,000 |
| 13 | 130 | 41 | 410 | 71 | 710 | | |
| 14 | 140 | 42 | 420 | 72 | 720 | | |
| 15 | 150 | 43 | 430 | 73 | 730 | | |
| 16 | 160 | 44 | 440 | 74 | 740 | | |
| 17 | 170 | 45 | 450 | 75 | 750 | | |
| 18 | 180 | 46 | 460 | 76 | 760 | | |
| 19 | 190 | 47 | 470 | 77 | 770 | | |
| | | 48 | 480 | 78 | 780 | | |
| | | 49 | 490 | 79 | 790 | | |

使用工具一覽

使用工具一覧

製品の取付け、調整、メンテナンスには下記の工具が必要です。

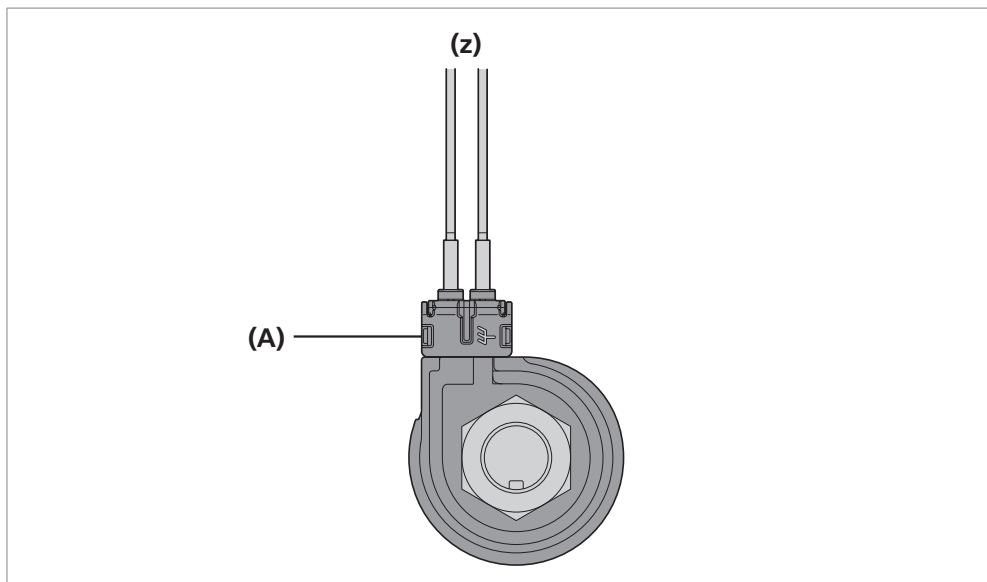
| 工 具 | | 工 具 | |
|---|----------|--|--------------|
|  10mm | 10 mmスパナ |  #2 | プラスドライバー[#2] |

取 付 け

取付け

■ ライト

- ライトはシステムで使うことによって、JIS規格に適合するよう設計されています。
- DH-C2100などのJ2-A端子で6 V-0.9 Wのハブダイナモに対応しています。



(z) J2-A端子

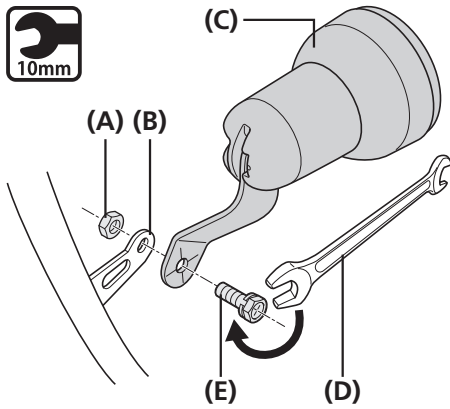
(A) コネクター

取付け

▶▶ フロントライトの取付け

■ フロントライトの取付け

ライトステータイプ



LEDライトを前フォークのダイナモマウントステーへ、図のように取付けます。

- (A) 取付けナット
- (B) ダイナモマウントステー
- (C) LEDライト本体
- (D) 10 mmスパナ
- (E) スプリングワッシャー付取付けボルト

締付けトルク

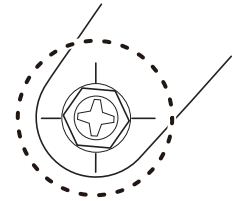


5 - 6 N·m

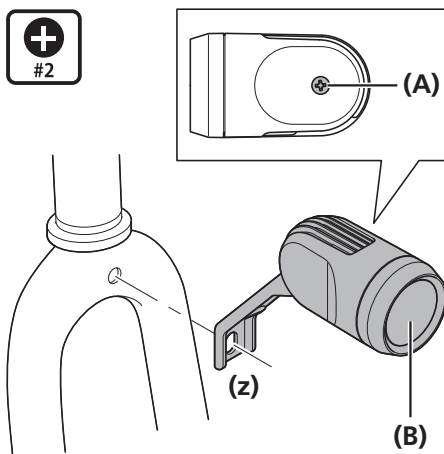


TECH TIPS

取付けの際にはLEDライト本体取付け部の線が水平垂直になるように取付けてください。



センターマウントタイプ



図のように取付けます。

(z) 穴径：6.5 x 10

- (A) 角度調整用ボルト
- (B) センサー付LEDライト本体

角度調整用ボルト締付けトルク



2.5 - 3 N·m

注 意

シマノでは取付けボルトユニットは用意しておりません。

取付けボルト締付けトルク

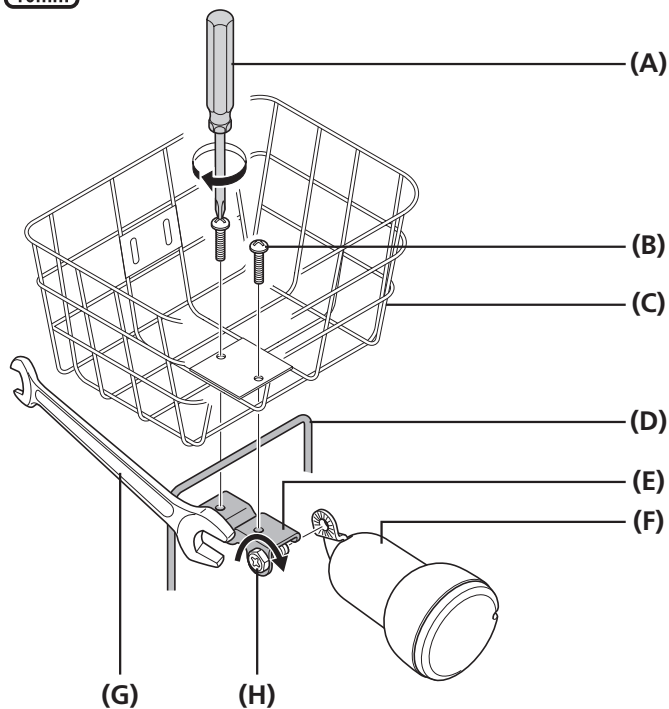
5 - 6 N·m

カゴ下マウントタイプ

LP-C2200/LP-C2201

LEDライトを図の順に取付けます。

その際、バスケットステーと前カゴの間でライトがガタつかないように取付けてください。



- (A) プラスドライバー[#2]
- (B) 前カゴ固定ボルト (M5)
- (C) 前カゴ
- (D) バスケットステー
- (E) 取付け金具
- (F) LEDライト本体
- (G) 10 mmスパナ
- (H) 角度調整用ボルト

締付けトルク



3 - 4 N·m

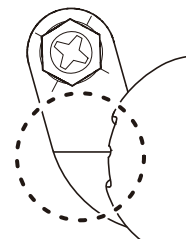
注意

コードとタイヤが近づく場合があります。
取付け時には、タイヤと十分な距離を確保してご使用ください。



TECH TIPS

取付け後はLEDライト本体取付け部の線が水平になるように調整してください。



締付けトルク



6 - 7 N·m

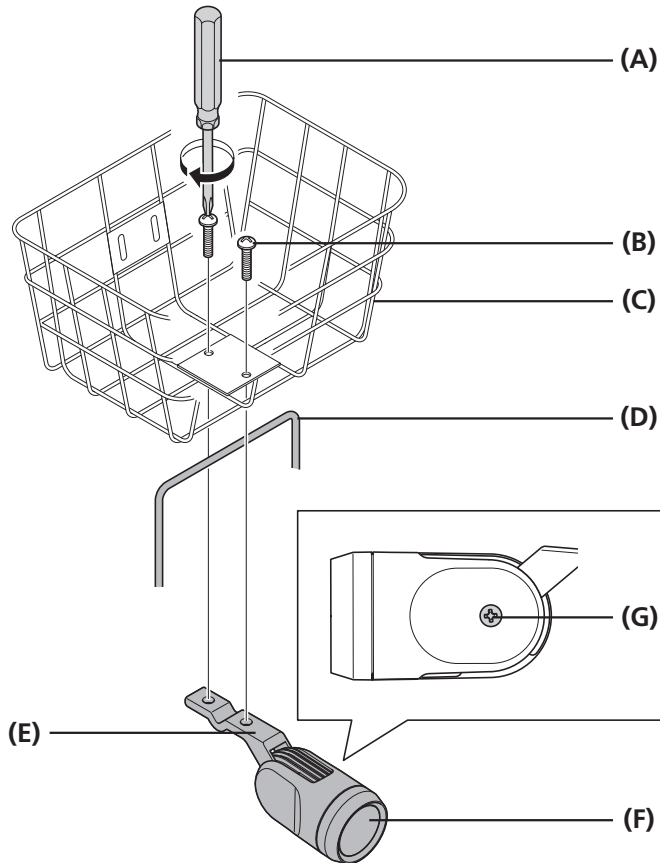
取付け

▶▶ フロントライトの取付け

LP-C2207

LEDライトを図の順に取付けます。

その際、バスケットステーと前カゴの間でライトがガタつかないように取付けてください。



- (A) プラスドライバー[#2]
- (B) 前カゴ固定ボルト (M5)
- (C) 前カゴ
- (D) バスケットステー
- (E) 取付け金具
- (F) LEDライト本体
- (G) 角度調整用ボルト

締付けトルク



3 - 4 N·m

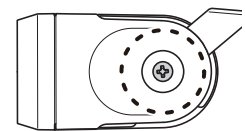
注 意

コードとタイヤが近づく場合があります。
取付け時には、タイヤと十分な距離を確保してご使用ください。



TECH TIPS

LEDライト本体を5 m先を照らせるように調整してください。



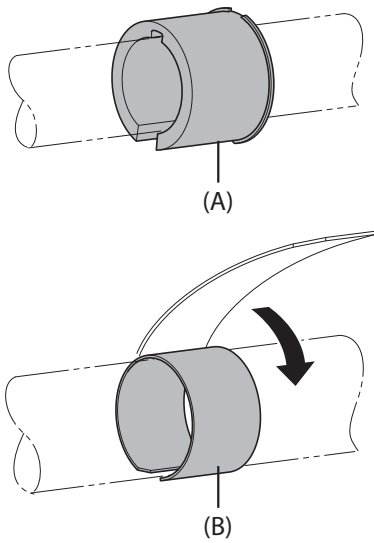
締付けトルク



2.5 -3 N·m

ハンドルバータイプ

1



ハンドルの径が $\phi 22.2/\phi 25.4$ の場合

ハンドルの径に適合するアダプター ($\phi 22.2/\phi 25.4$) をハンドルに取付けます。

アダプターは、図のように側面に刻印が無い方をライト右側に、切欠きを下側にして取付けてください。

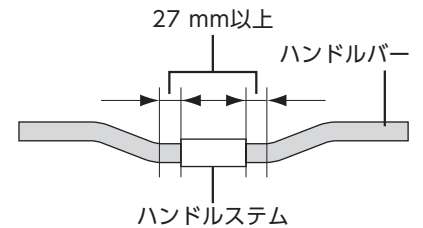
ハンドルの径が $\phi 31.8$ の場合
ハンドルにアダプター (ゴムシート) を巻き付けます。

(A) アダプター ($\phi 22.2/\phi 25.4$)

(B) アダプター (ゴムシート、 $\phi 31.8$)

注意

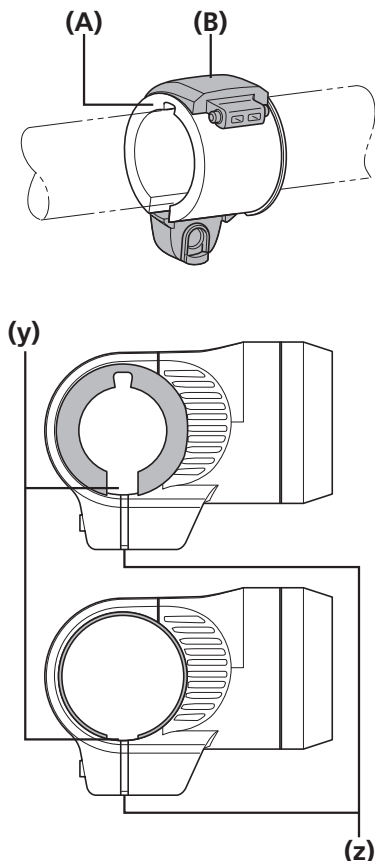
ハンドルバーはハンドルステム両端の直線部が27 mm以上のものをご使用ください。



TECH TIPS

ライトを取付けるハンドルの径に合わせて、 $\phi 22.0 \sim \phi 22.4$ ($\phi 22.2$ アダプター)、 $\phi 25.2 \sim \phi 25.6$ ($\phi 25.4$ アダプター)、 $\phi 31.6 \sim \phi 32.0$ ($\phi 31.8$ アダプター) をご利用ください。

2



ステーをアダプターに角度を調整して取付けます。

アダプターの切欠き部にステーとLEDライトの合わせ面が重なるようにしてください。

(y) アダプターの切欠き部

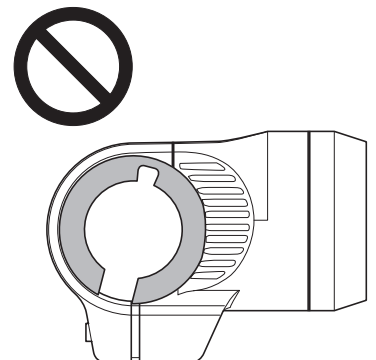
(z) ステーとLEDライトの合わせ面

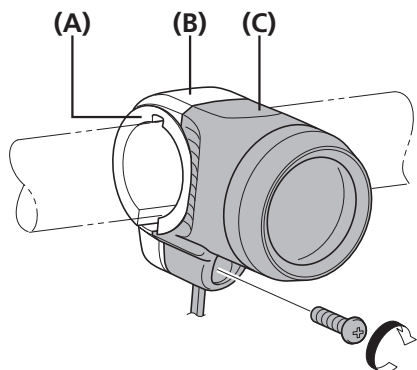
(A) アダプター

(B) ステー

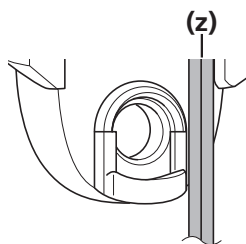
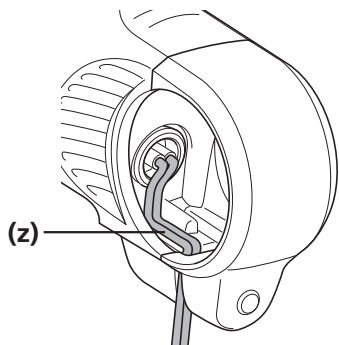
注意

図のような向きに取付けるとコードやアダプターを挟み込む可能性があります。

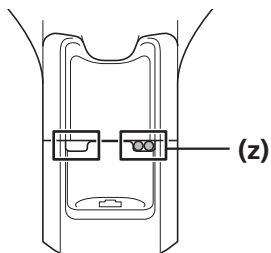




後側



下側



LEDライト本体をステーに取付けます。

取付ける前に、LEDライトのコードをLEDライト本体とステーのステム側の溝に収めてください。(z)コードが引っ張られた状態で固定しないでください。

- (A) アダプター
- (B) ステー
- (C) LEDライト本体

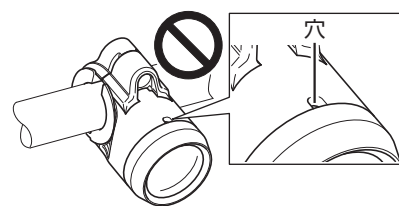
締付けトルク



0.3 - 0.4 N·m

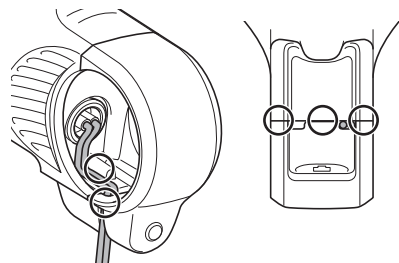
注意

ライト底部の穴は雨水などの水抜き働きをしています。図のように逆に取付けると水分の浸入により点灯不良を起こすおそれがあります。



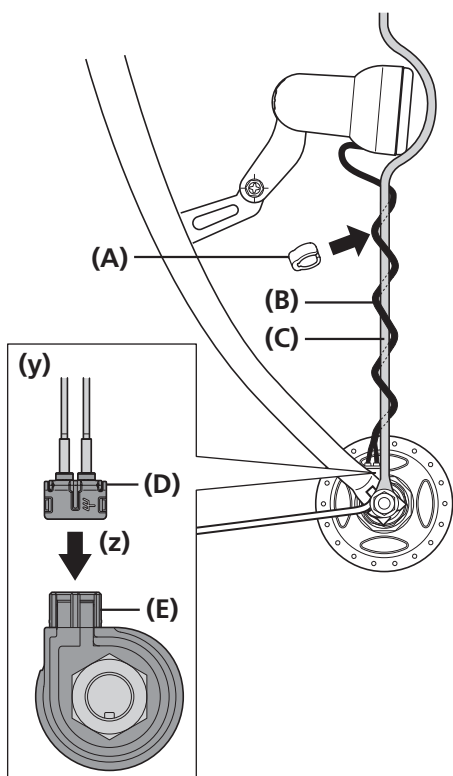
TECH TIPS

コードを下図の丸で囲った箇所です挟み込まない様に、手で抑えながらネジを締め付けてください。手を挟まないように注意してください。



■ ハブダイナモへの接続

バスケットステーのある場合

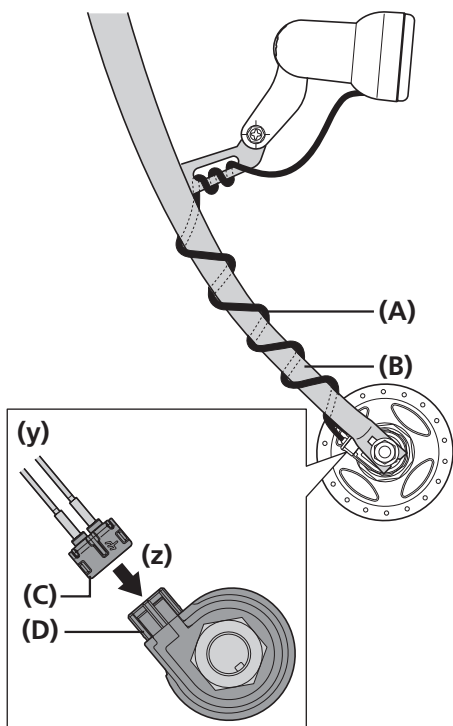


LEDライトのコードをバスケットステーに巻きつけた後、コネクタをハブダイナモの接続端子に接続します。

- (y) J2-A端子
- (z) 接続

- (A) ケーブル固定クリップ
- (B) コード
- (C) バスケットステー
- (D) コネクタ
- (E) 接続端子

バスケットステーのない場合



LEDライトのコードを前フォークに巻きつけた後、コネクタをハブダイナモの接続端子に接続します。

- (y) J2-A端子
- (z) 接続

- (A) コード
- (B) 前フォーク
- (C) コネクタ
- (D) 接続端子

注意

コードをタイヤ等に巻き込まれないように配線し、適切な長さでコードをカット、または固定してください。その後、先端にコネクタを接続してください。コードを内蔵する場合は、コード先端の被覆は、配線した後に取外してください。



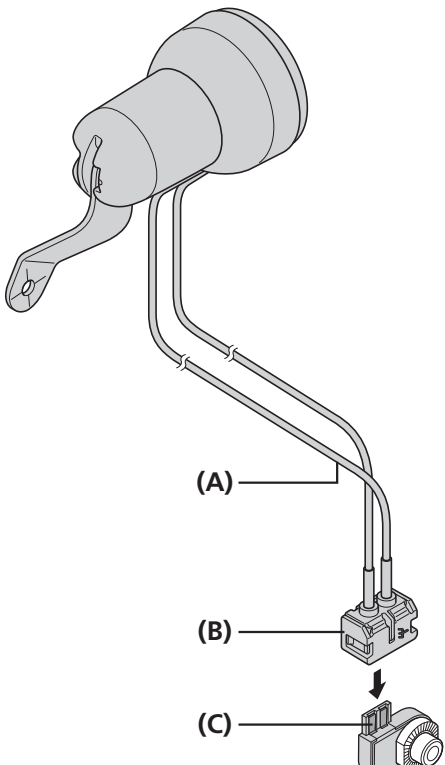
コードがたるむ場合には結束バンドなどで固定をしてください。

■ コードとコネクタの接続方法

コネクタの交換やコードの長さを変更したい場合、以下の手順をおこなってください。

1

ハブダイナモの接続ターミナル



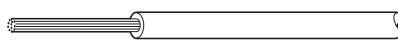
(A) マーキング
(B) コネクタ
(C) 接続ターミナル

コードのワイヤーは、ばらけないように接続前にねじっておきます。

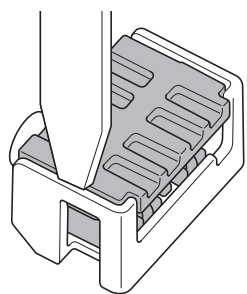
- (A) マーキング
- (B) コネクタ
- (C) 接続ターミナル

 **TECH TIPS**

導線仕様：導線サイズ (AWG) 22
 外径：約0.8 mm

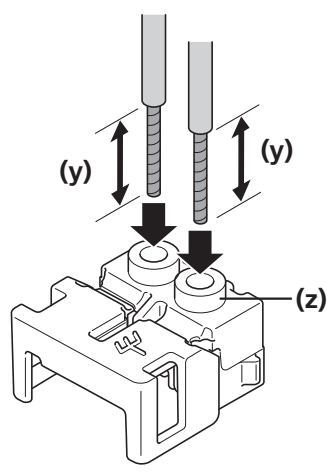


2



マイナスドライバーなどでコネクタを図のように開きます。

3



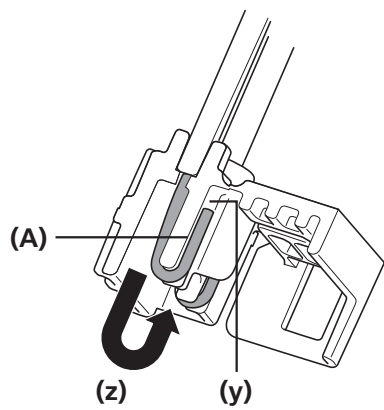
コードにマーキングがある方をコネクタのグランド側へ挿し込んでください。

(y) 約15 mm
(z) グランド側

取付け

▶▶ コードとコネクタの接続方法

4



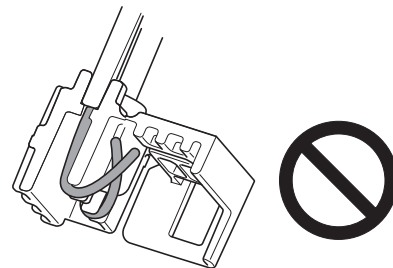
コードの導線をねじって通してから曲げて溝に差込みます。

- (y) 差込む
- (z) 折り曲げる

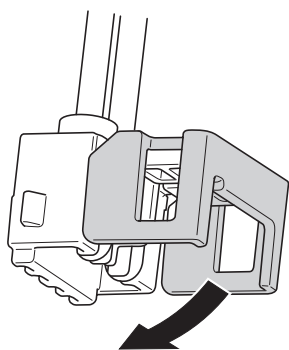
(A) 溝

注意

コードの導線が接触しないようにしてください。



5

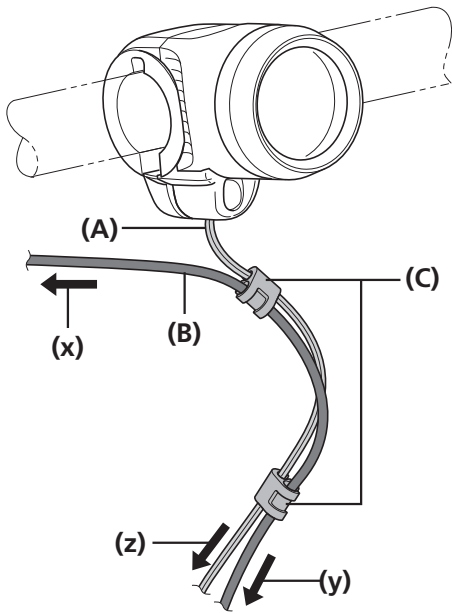


カチッと音がするまでコネクタを閉めます。

取付け

▶▶ コードの固定方法 (ハンドルバータイプ)

■ コードの固定方法 (ハンドルバータイプ)



コードとブレーキアウターケーシングを、同梱されているEZケーブルクランプで固定します。

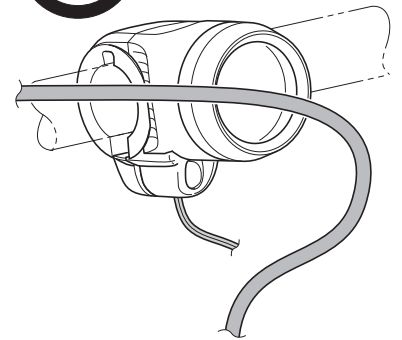
- (x) フロントブレーキレバー
- (y) フロントブレーキ
- (z) ハブダイナモ

- (A) コード
- (B) ブレーキアウターケーシング
- (C) EZケーブルクランプ



TECH TIPS

ブレーキケーブルやシフトケーブルが、図のようにライト照射面をさえぎらないようにしてください。





製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577